様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	専門学校　日産愛媛自動車大学校学校
設置者名	学校法人　愛自学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/07/51ec33392174fb2b47c526e51315d3f8.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/07/d7608a81426b181eb447c1bca65808be.pdf
財産目録	https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/07/139f3b87ff56751ef42664776f1763de.pdf
事業報告書	https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/07/717777815ce377c21ff8a1660552d865.pdf
監事による監査報告（書）	https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/07/ff5c192b34f794b10f8143da74a69259.pdf

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

◆自動車整備科

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士
工業		工業専門課程	自動車整備科		○		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼	1905.6 時間	718.4 時間		1187.2 時間		
			1905.6 時間				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
70 人	64 人	1 人	7 人	人	7 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）学年の基準修業時間は１カ年 46 週とし、1 週間の授業時間は 40 時限以内とする。 1 教育単位時間は 50 分とする。 1 年次 950.4 時間、2 年次 955.2 時間の専門教育を行う。 ・授業計画作成ガイドラインに基づき、専門科目全てのシラバスを作成し、年度初め迄に学校ホームページに掲載し、学生及び外部に公開している。
成績評価の基準・方法
（概要）学習評価は教科ごとに下記試験を行い、合格しなければその教科を履修したと認められない。合否の判断は下記「判断基準」により行う ＜判断基準＞ １）学科、実習共に期末試験得点を成績得点とする。

２）学科、実習共に成績得点が 60 点以上を合格とする。 ※国家２級資格取得のための特定の教科においては、80 点以上を合格とする。 ３）成績得点を基に、評定（優・良・可）、及び成績順位が決められる。 ※優；８０点以上、良；６０点以上、不可；６０点未満 ※評定及び成績順位は、期末試験に合格し、教科規定の出席率を満たした場合に決められる。
卒業・進級の認定基準
（概要）卒業認定方針に基づき、全専門科目の履修を確認した上で、授業態度、出欠状況等を鑑み、卒業を認定している。
学修支援等
（概要）クラス担任制をとり、学生の相談を受け、アドバイス等の対応を行う。 状況により個人面談や保護者面談を行う。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
32 人 （100%）	1 人 （ 3%）	31 人 （ 97%）	0 人 （ %）
（主な就職、業界等） 日産自動車販売会社、日産自動車関連企業			
（就職指導内容） 外部講師による就職授業、担任による個別面談			
（主な学修成果（資格・検定等）） 二級ガソリン自動車整備士、二級ジーゼル自動車整備士			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
65 人	6 人	9%
（中途退学の主な理由） 学習意欲の欠如、経済的な理由による就職、学費未納		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任による個人面談、科長・部長による個人面談、専門カウンセラーによるケア		

◆国際自動車整備科

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
工業	工業専門課程	国際自動車整備科		

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2,742.4時間	1132.8時間		1609.6時間		
			2742.4時間				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
60人	29人	29人	2人	人	2人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）
学年の基準修業時間は１カ年 46 週とし、1 週間の授業時間は 40 時限以内とする。
1 教育単位時間は 50 分とする。
1 年次 800 時間、2 年次 992 時間、3 年次 950.4 時間の専門教育を行う。
・授業計画作成ガイドラインに基づき、専門科目全てのシラバスを作成し、年度初め迄に学校ホームページに掲載し、学生及び外部に公開している。

成績評価の基準・方法

（概要）学習評価は教科ごとに下記試験を行い、合格しなければその教科を履修したと認められない。合否の判断は下記「判断基準」により行う
＜判断基準＞
１）学科、実習共に期末試験得点を成績得点とする。
２）学科、実習共に成績得点が 60 点以上を合格とする。
※国家２級資格取得のための特定の教科においては、80 点以上を合格とする。
３）成績得点を基に、評定（優・良・可）、及び成績順位が決められる。
※優；８０点以上、良；６０点以上、不可；６０点未満
※評定及び成績順位は、期末試験に合格し、教科規定の出席率を満たした場合に決められる。

卒業・進級の認定基準

（概要）
卒業認定方針に基づき、全専門科目の履修を確認した上で、授業態度、出欠状況 等を鑑み、卒業を認定している。

学修支援等

（概要）
クラス担任制をとり、学生の相談を受け、アドバイス等の対応を行う。 状況により個人面談や保護者面談を行う。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数（自営業を含む。）	その他
0人（0.0%）	0人（0.0%）	0人（0.0%）	0人（0.0%）

（主な就職、業界等） 実績なし
（就職指導内容） 外部講師による就職授業、担任による個別面談
（主な学修成果（資格・検定等）） 二級ガソリン自動車整備士、二級ジーゼル自動車整備士
（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
22 人	1 人	4.5%
（中途退学の主な理由） 母国の情勢悪化に伴う経済的な理由による就職		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任による個人面談、科長・部長による個人面談、専門カウンセラーによるケア		

◆一級自動車工学科

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士
工業		工業専門課程	一級自動車工学科				○
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
4 年	昼	3859.2 時間	1,232 時間		2627.2 時間		
			3859.2 時間				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
120 人	98 人	0 人	4 人	人	4 人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 学年の基準修業週は 46 週とし 1 週間の修業時限は原則として 40 時限とする。 1 教育単位時間 50 分とする。 1 年次 950.4 時間 2 年次 955.2 時間 3 年次 972.8 時間（サービスマネジメント授業を含む） 4 年次 980.8 時間（サービスマネジメント授業を含む）の専門教育を行う。 ・授業計画作成ガイドラインに基づき、専門科目全てのシラバスを作成し、年度初め迄に学校ホームページに掲載し、学生及び外部に公開している。
成績評価の基準・方法

（概要）学習評価は教科ごとに下記試験を行い、合格しなければその教科を履修したと認められない。合否の判断は下記「判断基準」により行う ＜判断基準＞ １）学科、実習共に期末試験得点を成績得点とする。 ２）学科、実習共に成績得点が 60 点以上を合格とする。 ※国家２級資格取得のための特定の教科においては、80 点以上を合格とする。 ３）成績得点を基に、評定（優・良・可）、及び成績順位が決められる。 ※優；８０点以上、良；６０点以上、不可；６０点未満 ※評定及び成績順位は、期末試験に合格し、教科規定の出席率を満たした場合に決められる。
卒業・進級の認定基準
（概要） 卒業認定方針に基づき、全専門科目の履修を確認した上で、授業態度、出欠状況 等を鑑み、卒業を認定している。
学修支援等
（概要） クラス担任制をとり、学生の相談を受け、アドバイス等の対応を行う。 状況により個人面談や保護者面談を行う。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
8 人 （100%）	0 人 （0.0%）	8 人 （100.0%）	0 人 （0.0%）
（主な就職、業界等） 日産自動車販売会社			
（就職指導内容） 外部講師による就職授業、担任による個別面談			
（主な学修成果（資格・検定等）） 一級小型自動車整備士、二級ガソリン自動車整備士、二級ジーゼル自動車整備士			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
96 人	5 人	5.2%

（中途退学の主な理由） 学習意欲の欠如、経済的な理由による就職、学費未納
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任による個人面談、科長・部長による個人面談、専門カウンセラーによるケア

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 （年間）	その他	備考（任意記載事項）
自動車整備科	240,000 円	642,000 円	332,000 円	実験実習費 132,000 円 施設設備費 200,000 円
国際自動車整備科	240,000 円	448,000 円	332,000 円	実験実習費 132,000 円 施設設備費 200,000 円
一級自動車工学科	240,000 円	642,000 円	332,000 円	実験実習費 132,000 円 施設設備費 200,000 円

修学支援（任意記載事項）

① 選抜奨学金
特待生奨学金：1 年次授業料　250,000 円免除
遠隔地奨学金：1 年次授業料　250,000 円免除
② 特別奨学金
留学生特別奨学金：1 年次授業料　250,000 円免除
③企業奨学金
日産販売会社奨学金：各販売会社が独自の奨学金を支給
リアライズ奨学金：2 年間学費　1,000,000 円支給

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/05/2020jikohyouka.pdf
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）
学校の実施する自己点検評価に対し、学校関係者による「学校関係者評価委員会」を設けて外部評価を実施し、学校運営の継続的改善を図る。 ・主な評価項目：教育活動、学修成果、就職等の学生支援、学生募集、財務、等 ・評価委員会の構成：委員定数は最低 3 名。少なくとも①関係企業等、②業界団体等、③卒業生、の各分野から 1 名を選任。 ・評価結果の活用：前年度を対象に評価を受け、当年度の活動でその改善方策 を実施する。総責任者は校長。

学校関係者評価の委員

所属	任期	種別
自販連愛媛支部 専務理事	R5.4.1～R7.3.31	自動車業界団体代表

愛媛日産自動車株式会社 サービス支援室	R5.4.1～R7.3.31	関係企業代表
松山聖陵高等学校 進路課	R5.4.1～R7.3.31	学校代表
大協車輛株式会社 代表	R5.4.1～R7.3.31	卒業生代表
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://wp.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/wp-content/uploads/2023/05/FY21henseiiinkaigiji20210802.pdf		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.nissan-gakuen.ac.jp/ehime/